2026年12月期 第3四半期　決算説明会

2026年11月11日

株式会社ＳＵＭＣＯ

(証券コード：3436)

(LEI：353800SUSRUOM0V6KU92)

© SUMCO CORPORATION. All rights reserved.

見通しに関する注意事項

本資料は一般の株主及び投資家に対する情報提供を目的に作成されたものであり、いかなる法域においても、当社が発行する証券の勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載された予測、予想、見込みその他の将来情報および将来推定は、本日現在当社が利用可能な情報および一定の前提または仮定（当社の主観的判断に基づくものを含みます。）に基づくものであり、実際の業績等は、国内外の経済情勢、半導体市況、為替動向その他のリスク要因により、本資料に記載された将来情報および将来推定と大きく異なる可能性があります。



目次

- 総括・市場環境
- 2026年度第3四半期 決算概要（連結）
  - 2026年度第3四半期 業績
  - 営業利益増減分析
  - バランス・シート、キャッシュ・フロー
- 2026年度第4四半期 業績予想（連結）
  - 2026年度第4四半期 業績予想
  - 営業利益増減分析
- 参考資料



総括・市場環境

代表取締役 社長
龍田 次郎

1-1. 業績（総括）

■ 2026年度 第3四半期 業績

（金額単位：億円）

	2026年度 3Q予想	2026年度 3Q実績	増減
売上高	1,180	1,175	▲5
営業利益	0	20	+20
経常利益	10	23	+13
親会社株主に帰属する純利益	0	54	+54
EBITDAマージン （%）	28.6%	29.8%	+1.2%
為替レート (円/US$)	160.0	161.0	+1.0

■ 2026年度 第4四半期 業績予想

（金額単位：億円）

	2026年度 3Q実績	2026年度 4Q予想	増減
売上高	1,175	1,070	▲105
営業利益	20	10	▲10
経常利益	23	45	+22
親会社株主に帰属する純利益	54	40	▲14
EBITDAマージン （%）	29.8%	30.0%	+0.2%
為替レート (円/US$)	161.0	160.0	▲1.0

※ 連結子会社の持分法適用関連会社への異動について

2026年8月27日公表のとおり、当社の連結子会社である FORMOSA SUMCO TECHNOLOGY CORPORATION（以下、「FST」）の当社グループ保有株式の一部を売却し、FSTを連結子会社から持分法適用関連会社へ異動いたしました。

これに伴う会計処理につきましては、2026年12月期第3四半期連結会計期間の期末である2026年9月30日を異動日とし、FSTを持分法適用関連会社として取り扱っております。

このため、第4四半期の連結業績予想から、FSTの売上高及び営業利益は含まれておりません。

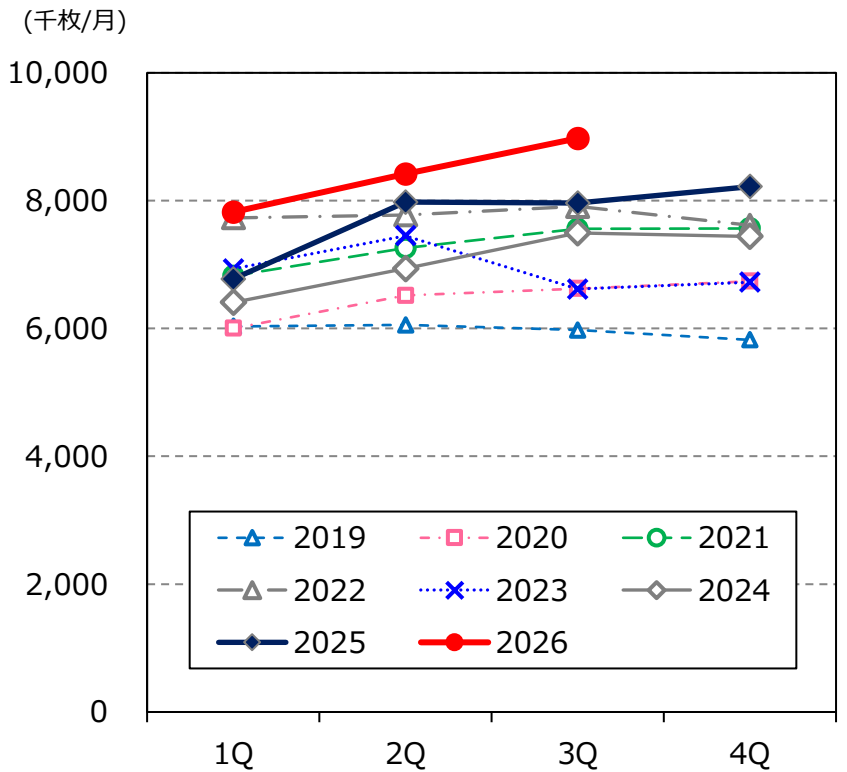
1-2. 株主還元（予想）

		第24期 (22/12)	第25期 (23/12)	第26期 (24/12)	第27期 (25/12)	第28期 (26/12)
配当金（円/株）	中間	36	42	15	10	10
	期末	45	13	6	10	10
	年間	81	55	21	20	20
配当金総額（億円）	中間	126	147	52	35	35
	期末	157	45	21	35	35
	年間	283	192	73	70	70

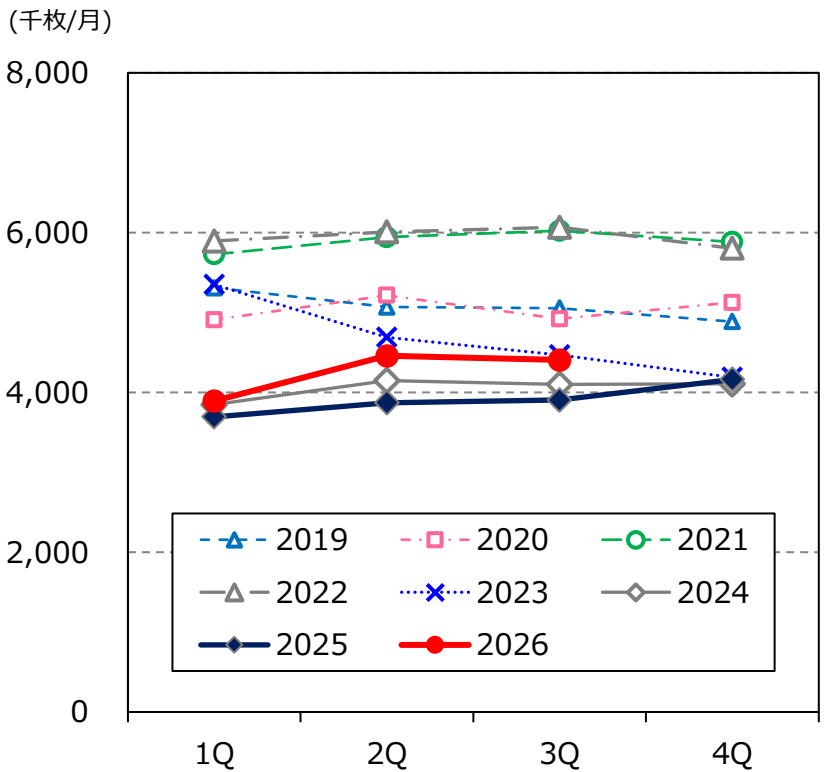
配当金につきましては、利益水準、次期以降の見通し、設備投資等の資金需要、フリー・キャッシュ・フロー、EBITDA、及び配当原資の状況等を総合的に勘案してまいります。

2-1. シリコンウェーハ季節変動（四半期）

■ 300mmウェーハ 季節変動



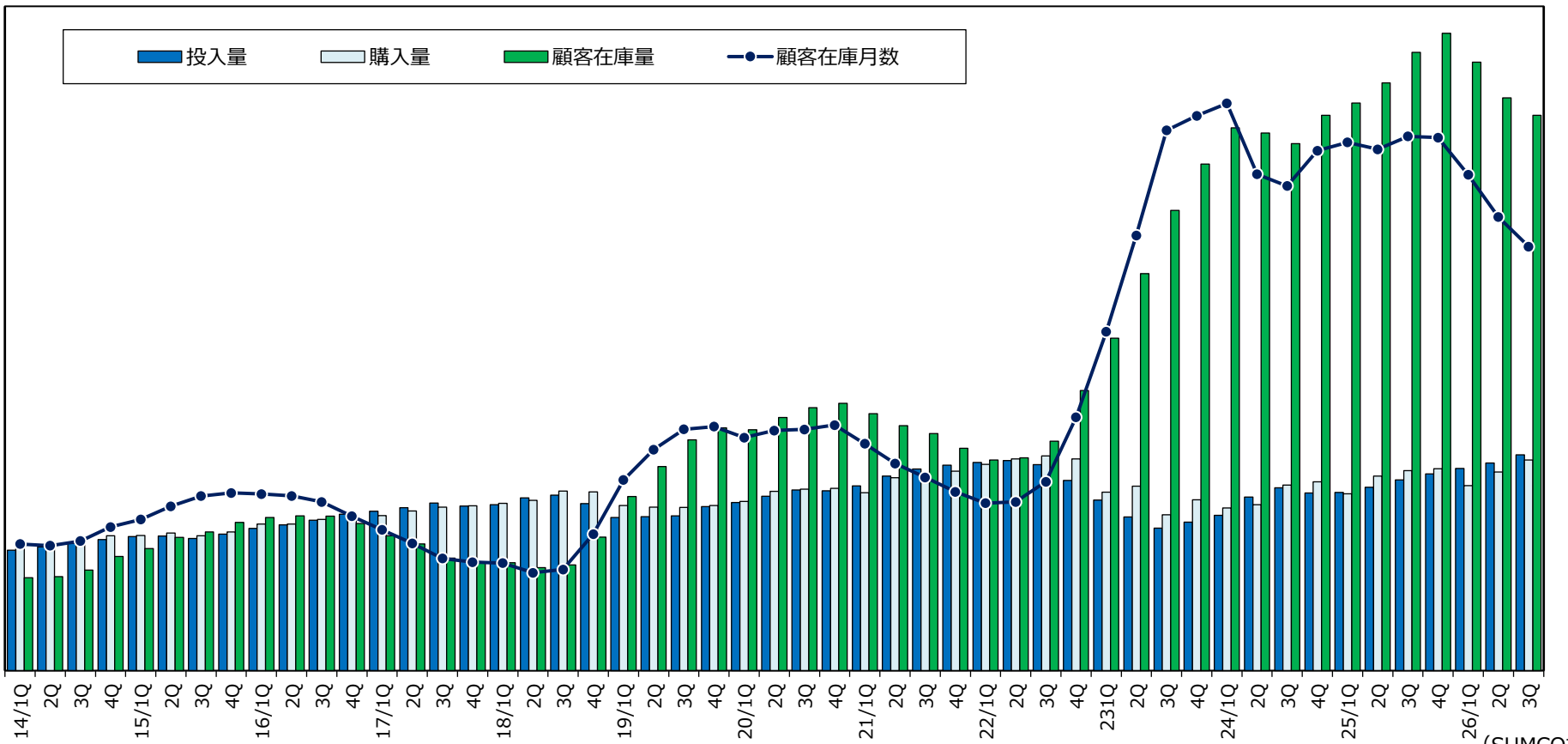
■ 200mmウェーハ 季節変動



（SUMCO推定）

2-2. 300mmウェーハ 顧客在庫推定

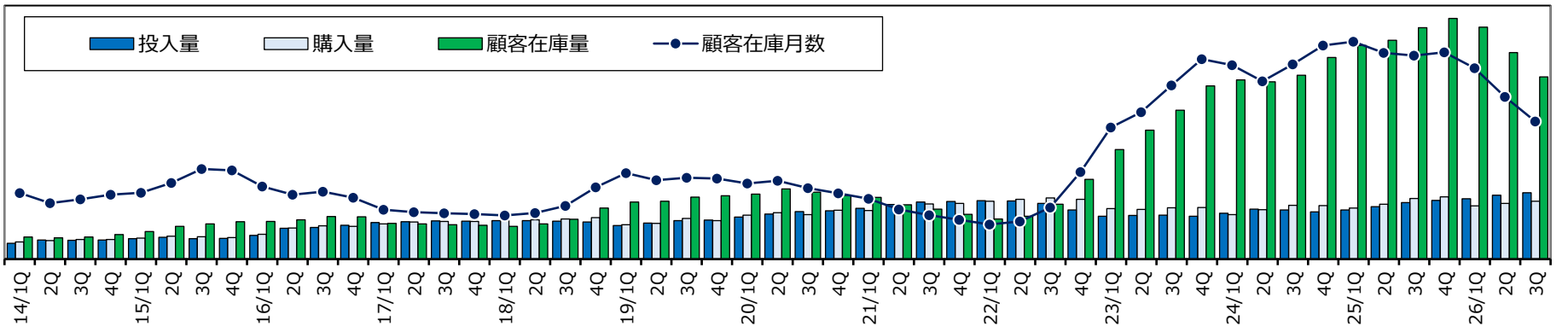
■ 主要顧客の300mmウェーハ在庫推定



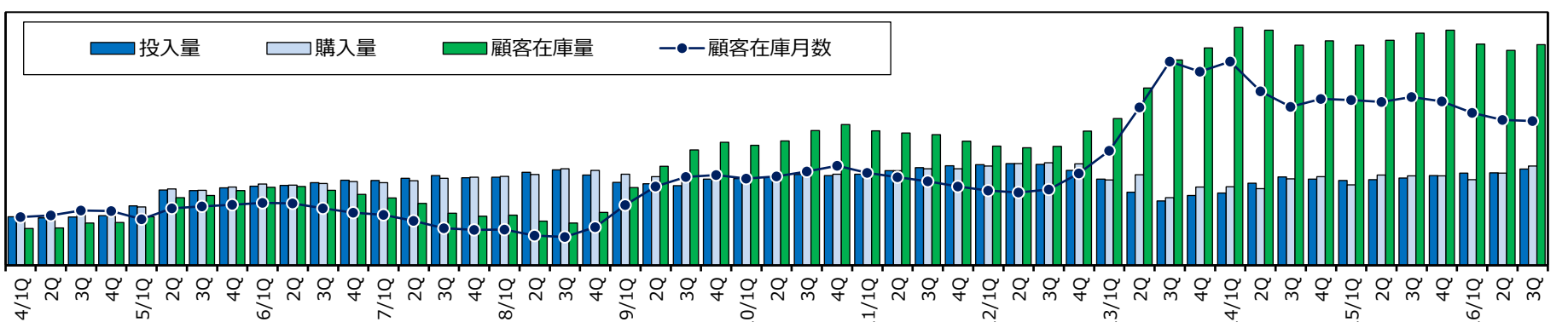
（SUMCO推定）

2-3. 300mmウェーハ 顧客在庫推定（ロジック/メモリー）

■ 主要顧客のロジック向けウェーハ在庫推定



■ 主要顧客のメモリー向けウェーハ在庫推定



（SUMCO推定）

3. シリコンウェーハの市場環境

2026年3Q実績

数量　・300mmは、先端ロジック・メモリー向けの強い需要が続き、出荷量は大幅に増加した
　　・200mmは、AIに関連してパワーデバイス向けなどの需要が立ち上がってきた
価格　・LTA価格は守られた

2026年4Q予想

数量　・300mmは、AIに牽引された強い需要が続き、要求量に応えられない状況となりつつある
　　・200mmは、需要の増加により、現在の供給体制を上回る見通し
価格　・追加需要に対しては、顧客との従来からの関係および価格に基づき対応予定

今後の見通し

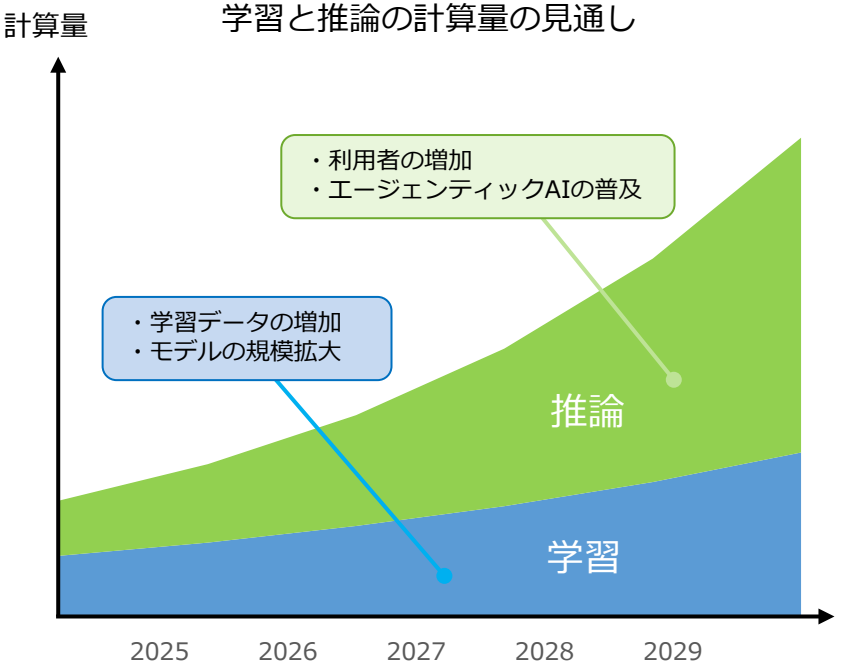
・半導体市場は、新しいアプリケーションであるAI向けが牽引し、高成長が続くと予想
・シリコンウェーハ市場は、300mmは AI・データセンター向け先端品が需要を牽引するが、現在の価格および物価上昇を考量すると増産投資には経済合理性がなく、仮に増産投資を決定したとしても数年必要なため、需給は一段と引き締まる見通し
　200mmも、現在の供給体制を上回る需要が続く見通し

4-1. AIの利用拡大とサーバー台数

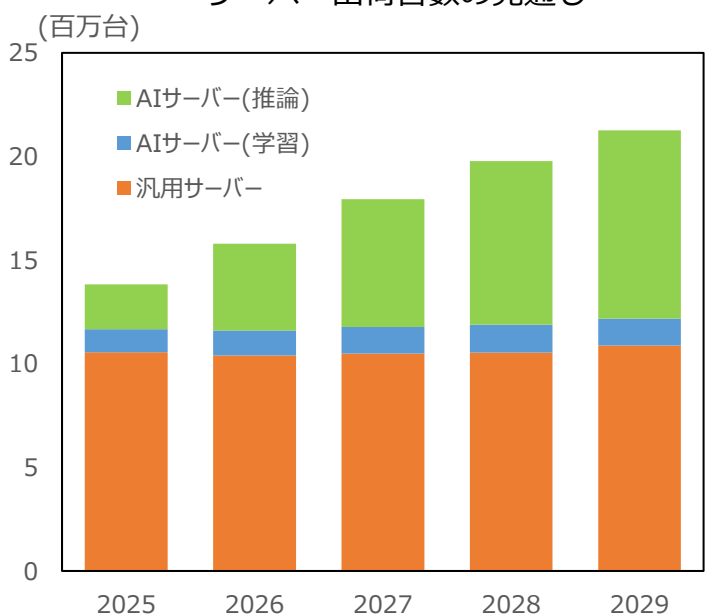
- ✓ AI性能の向上のため学習時の計算量が増加
- ✓ エージェンティックAIの普及拡大により、推論時の計算量が増加
- ✓ AIサーバーの増加がサーバー台数全体の伸びを牽引

→　AIサーバーには高性能な先端ロジックが使用される

学習と推論の計算量の見通し



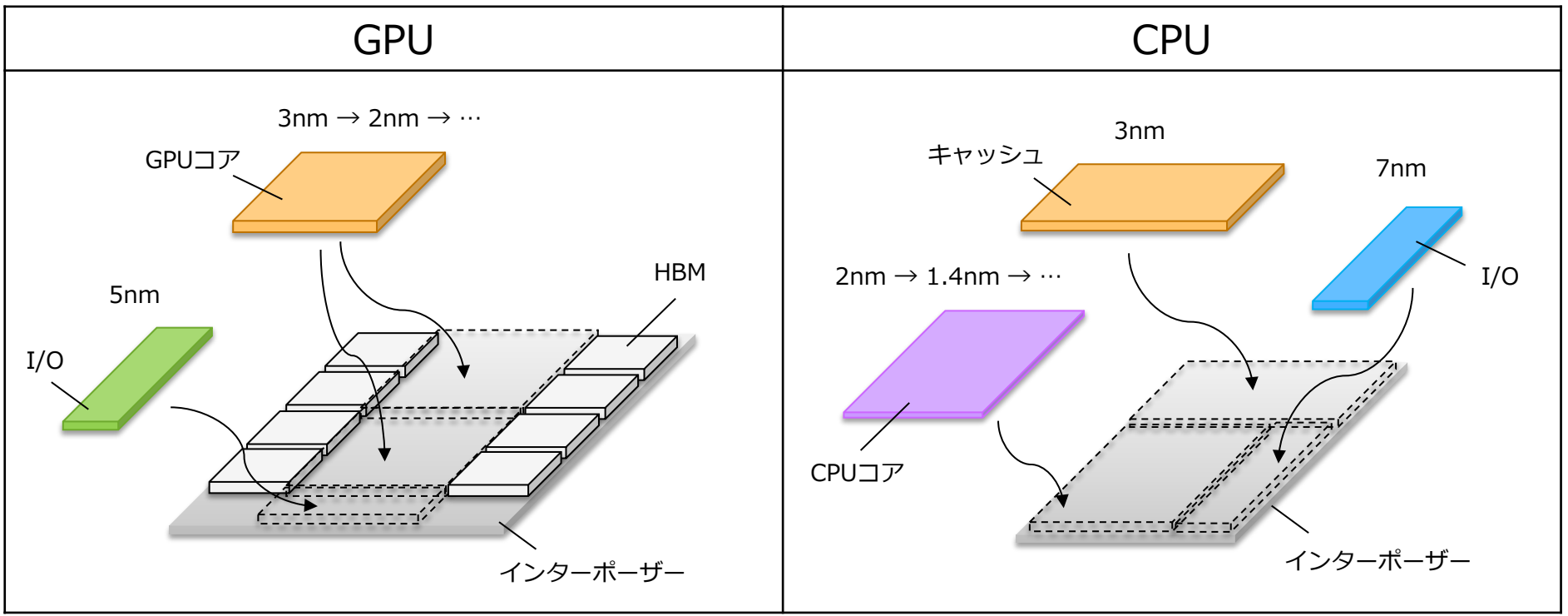
サーバー出荷台数の見通し



（出典：調査会社データを基にSUMCO推定）

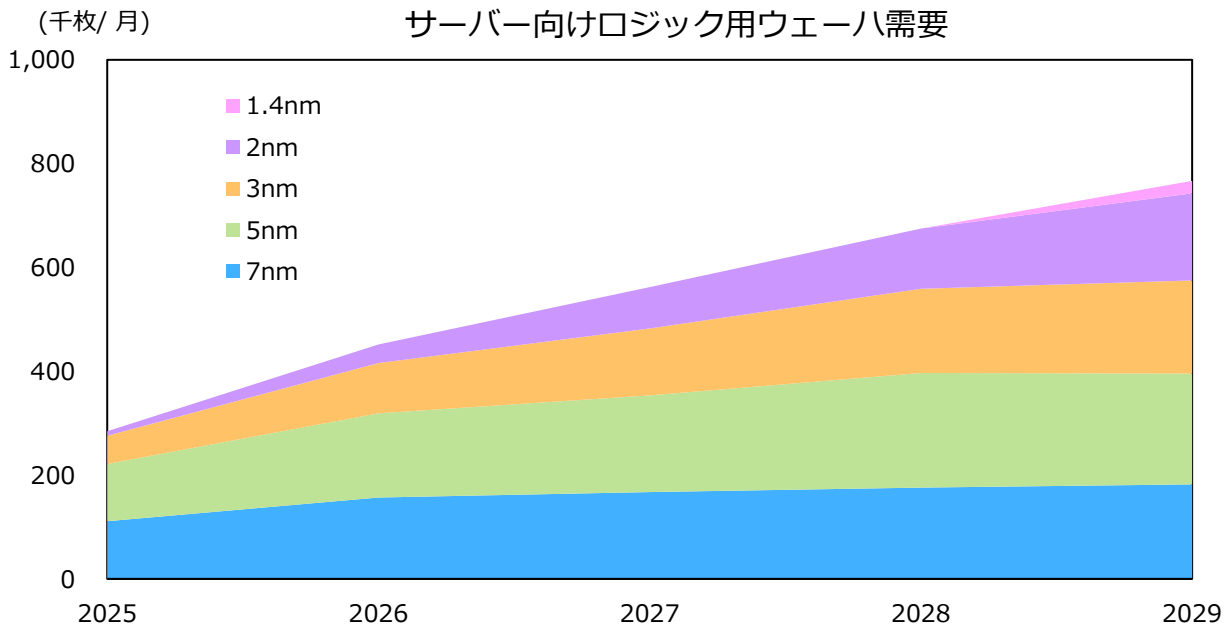
4-2. AIサーバー向け先端ロジックの構成例

- ✓ AIサーバーには先端のGPU・CPUが用いられ、AIの学習や推論における膨大な並列計算をGPUが担い、サーバーシステム全体の制御をCPUが行う
- ✓ GPU・CPUとも機能毎に最適なプロセス世代で作られ、組み合わされる



4-3. サーバー向けロジック用300mmウェーハ需要

✓ チップレット化したGPU・CPUの需要増加により、幅広いプロセス世代でロジック用ウェーハの需要が増加



→ 当社は、高い成長が続く先端品需要への対応力をより強化すべく、製造設備の高度化を進めてまいります

（出典：調査会社データを基にSUMCO推定）

2026年12月期 第3四半期
決算概要（連結）

代表取締役 副社長
最高財務責任者
窪添 伸一

5-1. 2026年度 第3四半期 業績（連結）

（金額単位：億円）

	2025年度 3Q累計	2026年度 1Q	2026年度 2Q	2026年度 3Q	2026年度 累計	増減
売上高	3,044	1,014	1,136	1,175	3,325	+281
営業利益	58	▲52	▲11	20	▲43	▲101
営業外損益	▲37	▲27	▲31	3	▲55	▲18
経常利益	21	▲79	▲42	23	▲98	▲119
特別利益 (注1)	-	-	-	136	136	+136
特別損失 (注2)	-	-	-	▲37	▲37	▲37
法人税等	▲23	▲6	▲1	▲62	▲69	▲46
非支配株主に帰属する純利益	▲7	1	▲1	▲6	▲6	+1
親会社株主に帰属する純利益	▲9	▲84	▲44	54	▲74	▲65
設備投資額（検収ベース）	693	94	100	103	297	▲396
減価償却費	800	308	336	348	992	+192
（うち 営業内償却費）	776	287	316	330	933	+157
EBITDA (注3)	834	234	305	350	889	+55
為替（円/US$） (注4)	148.7	155.4	159.9	161.0	158.9	+10.2
営業利益率 （%）	1.9%	▲5.2%	▲1.0%	1.7%	▲1.3%	▲3.2%
EBITDAマージン （%）	27.4%	23.1%	26.9%	29.8%	26.8%	▲0.6%
ROE （年率%）	▲0.3%	▲5.8%	▲3.2%	▲1.2%	▲2.3%	▲2.0%
1株当たり純利益 （円）	▲2.85	▲24.22	▲12.66	15.65	▲21.22	▲18.37

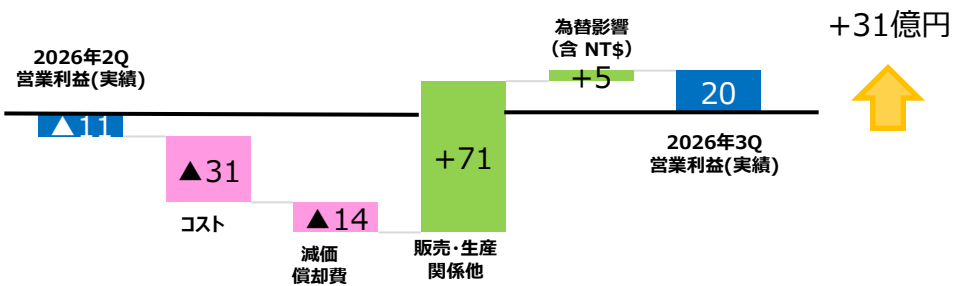
(注1) FST株式売却に係る売却益
(注2) 宮崎工場ウェーハ生産終了に伴う特別損失
(注3) EBITDA＝営業利益＋営業内減価償却費
(注4) 為替感応度…米ﾄﾞﾙに対し1円の変動で年間約12億円の営業利益影響

5-2. 営業利益増減分析

■ 前四半期比

（金額単位：億円）

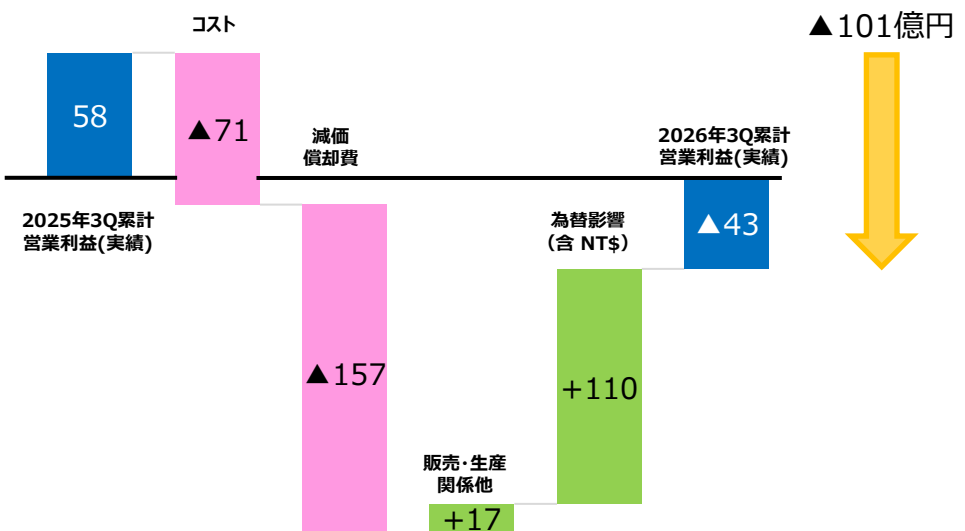
	2026年度 2Q実績	2026年度 3Q実績	増減
売上高	1,136	1,175	+39
営業利益	▲11	20	+31
為替（円/US$）	159.9	161.0	+1.1



■ 前年同期比

（金額単位：億円）

	2025年度 3Q累計実績	2026年度 3Q累計実績	増減
売上高	3,044	3,325	+281
営業利益	58	▲43	▲101
為替（円/US$）	148.7	158.9	+10.2



5-3. バランス・シート、キャッシュ・フロー（連結）

■ バランス・シート

（金額単位：億円）

		2025年 12月末	2026年 9月末	増減
	現預金等	752	1,207	+455
	売上債権	899	798	▲101
	製品・仕掛品	581	548	▲33
	原材料・貯蔵品	1,924	1,877	▲47
	有形・無形固定資産	6,706	3,989	▲2,717
	繰延税金資産	53	48	▲5
	その他	364	776	+412
総資産		11,279	9,243	▲2,036
	有利子負債	3,537	2,508	▲1,029
	その他	1,265	1,080	▲185
負債		4,802	3,588	▲1,214
	資本金	1,990	1,990	-
	資本剰余金	861	884	+23
	利益剰余金	2,604	2,460	▲144
	その他	1,022	321	▲701
純資産		6,477	5,655	▲822
自己資本比率 （%）		51.3%	61.2%	+9.9%
１株当たり純資産額（円）		1,653.9	1,617.0	▲36.9
D/E レシオ（グロス） （倍）		0.61	0.44	▲0.17
D/E レシオ（ネット） （倍）		0.48	0.23	▲0.25

■ キャッシュ・フロー

（金額単位：億円）

		2026年度 3Q累計実績
	税引前純利益	1
	減価償却費	992
	小計	993
	棚卸資産増減	▲129
	その他	▲94
営業キャッシュ・フロー		770
	設備投資（検収ベース）	▲297
	その他	8
投資キャッシュ・フロー		▲289
フリー・キャッシュ・フロー		481
資金使途	配当金支払	▲81
	有利子負債増減	▲5
	その他	60
現預金増減		455

2026年12月期 第4四半期
業績予想（連結）

6-1. 2026年度 第4四半期 業績予想（連結）

（金額単位：億円）

	2025年 年度 実績	2026年度 1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 予想	累計予想	増減
売上高	4,096	1,014	1,136	1,175	1,070	4,395	+299
営業利益	13	▲52	▲11	20	10	▲33	▲46
営業外損益	▲51	▲27	▲31	3	35	▲20	+31
経常利益	▲38	▲79	▲42	23	45	▲53	▲15
特別利益	-	-	-	136	-	136	+136
特別損失	-	-	-	▲37	-	▲37	▲37
法人税等	▲61	▲6	▲1	▲62	▲5	▲74	▲13
非支配株主に帰属する純利益	▲18	1	▲1	▲6	-	▲6	+12
親会社株主に帰属する純利益	▲117	▲84	▲44	54	40	▲34	+83
減価償却費	1,156	308	336	348	322	1,314	+158
（うち 営業内償却費）	1,110	287	316	330	311	1,244	+134
EBITDA	1,124	234	305	350	321	1,210	+86
為替（円/US$）(注)	149.8	155.4	159.9	161.0	160.0	159.1	+9.3
営業利益率 （%）	0.3%	▲5.2%	▲1.0%	1.7%	0.9%	▲0.8%	▲1.1%
EBITDAマージン （%）	27.4%	23.1%	26.9%	29.8%	30.0%	27.5%	+0.1%
ROE （年率%）	▲2.0%	▲5.8%	▲3.2%	▲1.2%	0.2%	▲0.6%	+1.4%
1株当たり純利益 （円）	▲33.60	▲24.22	▲12.66	15.65	11.50	▲9.72	+23.88

(注) 為替感応度…米ﾄﾞﾙに対し1円の変動で年間約12億円の営業利益影響

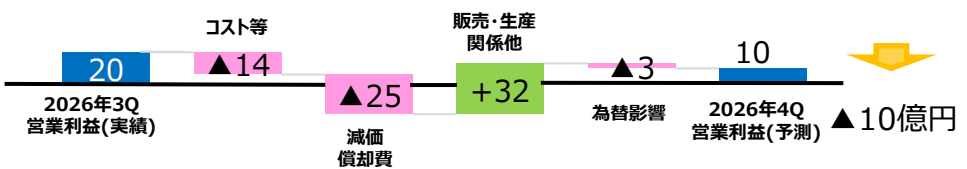
※ FSTは、当社の連結子会社から持分法適用関連会社へ異動いたしました。このため、第4四半期の連結業績予想から、FSTは連結対象外となります。

6-2. 営業利益増減分析

■ 前四半期比

（金額単位：億円）

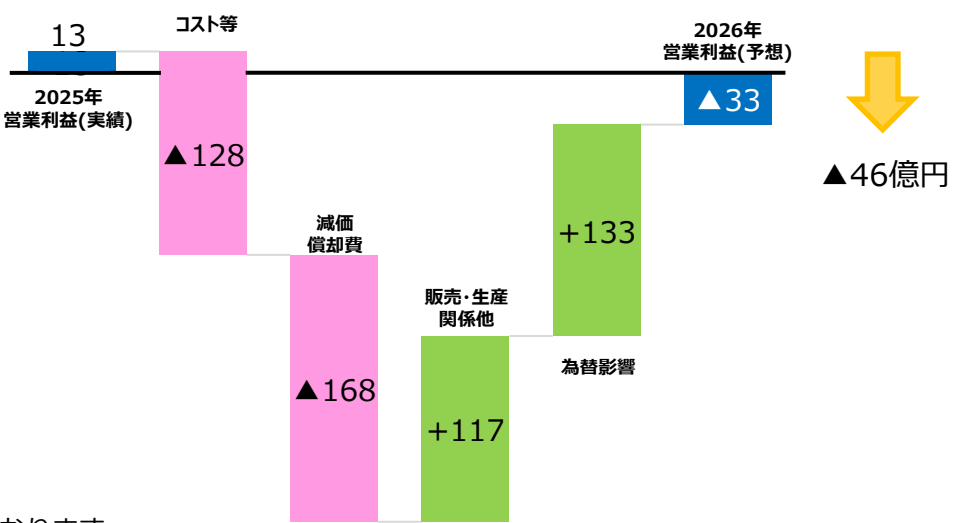
	2026年度 3Q実績	2026年度 4Q予想	増減
売上高	1,175	1,070	▲105
営業利益	20	10	▲10
為替（円/US$）	161.0	160.0	▲1.0



■ 前年同期比

（金額単位：億円）

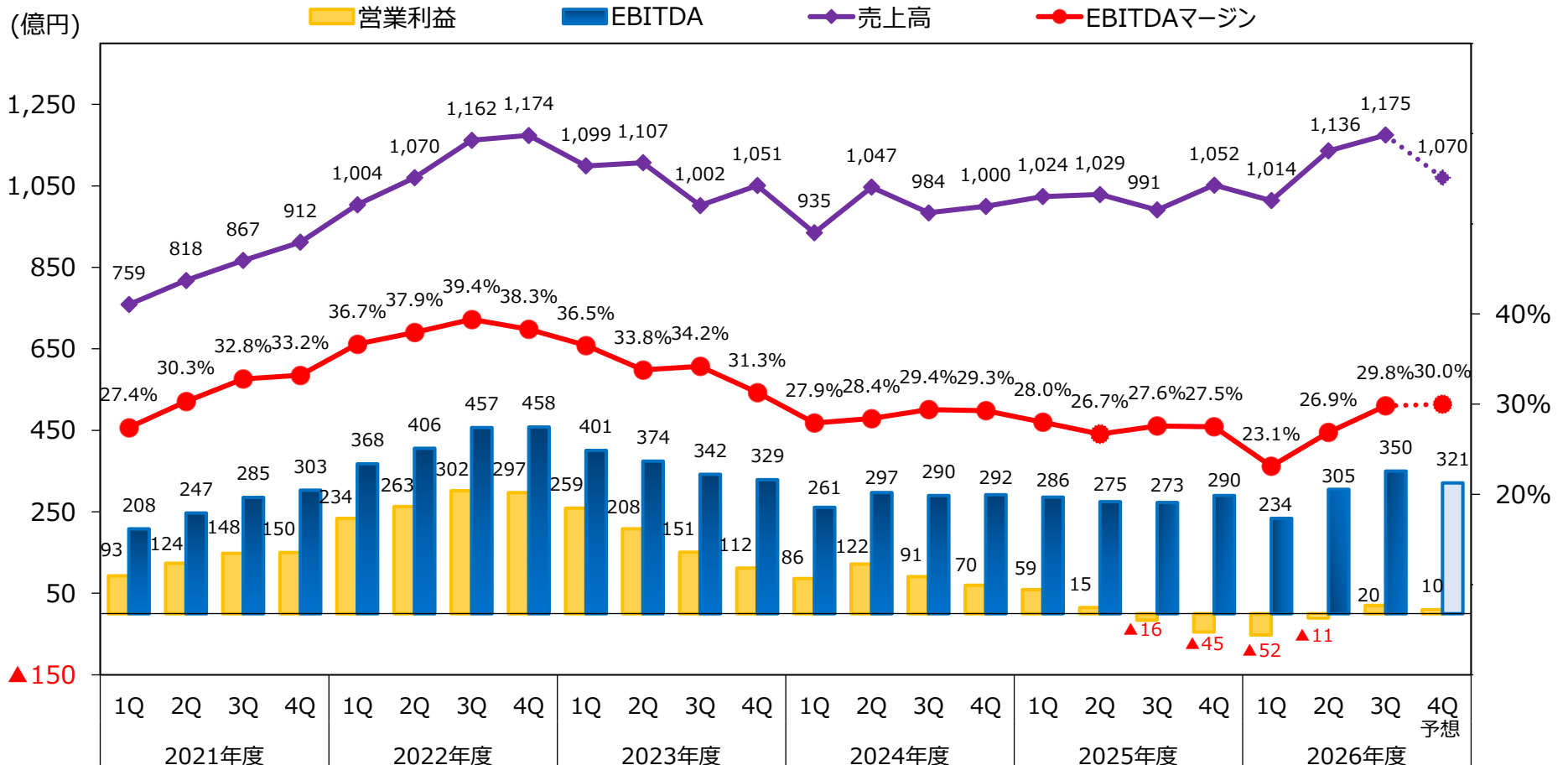
	2025年度 実績	2026年度 予想	増減
売上高	4,096	4,395	+299
営業利益	13	▲33	▲46
為替（円/US$）	149.8	159.1	+9.3



※ 第４四半期から連結対象外となるFSTの営業利益の影響額は「コスト等」に含めております。

参考資料

四半期業績推移


(億円)
営業利益
EBITDA
売上高
EBITDAマージン
1,250
1,050
850
650
450
250
50
▲150
40%
30%
20%
759 818 867 912 1,004 1,070 1,162 1,174 1,099 1,107 1,002 1,051 935 1,047 984 1,000 1,024 1,029 991 1,052 1,014 1,136 1,175 1,070
27.4% 30.3% 32.8% 33.2% 36.7% 37.9% 39.4% 38.3% 36.5% 33.8% 34.2% 31.3% 27.9% 28.4% 29.4% 29.3% 28.0% 26.7% 27.6% 27.5% 23.1% 26.9% 29.8% 30.0%
93 124 148 150 234 263 302 297 259 208 151 112 86 122 91 70 59 15 ▲16 ▲45 ▲52 ▲11 20 10
208 247 285 303 368 406 457 458 401 374 342 329 261 297 290 292 286 275 273 290 234 305 350 321
1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q
予想
2021年度
2022年度
2023年度
2024年度
2025年度
2026年度



シリコンウェーハが 世界を動かす